



## ガイド



### 「大根島」の名の由来

「出雲風土記」には、大根島は鰐蟻（たこ）島と記され、当時の人は鰐蟻（たこ）島と呼んでいたという。戦国時代にはすでに大根島の名があり、江戸時代の「懐橘談」には焼島、俗に大根島といふ、とある。タコ島・タク島が大根島と変化したのか、あるいは、大根の名産地ゆえに名づけられたのか、島名の由来については定かでない。

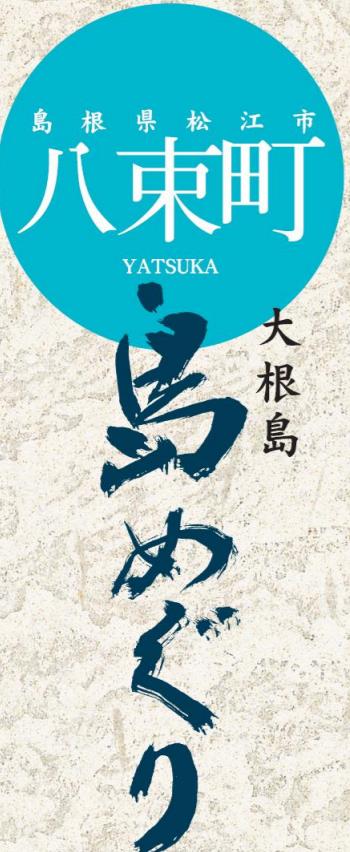
江戸時代の大根島は独立の村として八つの集落があった。明治二十二年の町村制により波入村と二子村の町村となる。昭和四年に両村合併により、名称は八つの集落を束ねる意から八束村となる。さらに、昭和四十五年に八束町となり、平成十七年に合併し、松江市八束町となる。

# 八束町

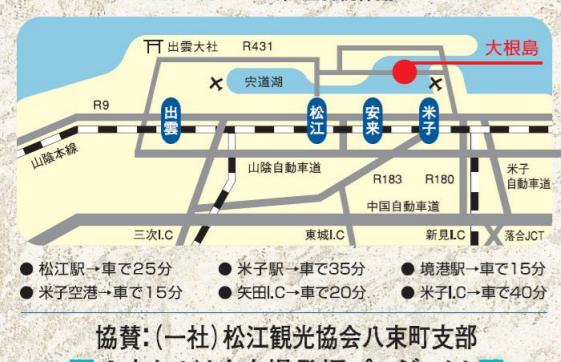
### 島でなくなった大根島

八束町はかつて大根島と江島から成り立っていたが、中海干拓事業によって大海崎堤防で旧松江市と、馬渡堤防で大根島と江島がつながり、森山堤防で美保関方面と、さらに江島大橋の完成により境港市ともつながった。

大海崎堤防



●「ほたんの島まちあるき」問い合わせ先  
松江市八束公民館  
松江市八束町波入2219-2 ☎ 0852-76-3663  
<9:00~17:00/土日祝休館>



協賛:(一社)松江観光協会八束町支部  
■八束わがまち自慢発掘プロジェクト■



大根島の花  
牡丹の由来



大根島  
牡丹の由来



●日本庭園  
牡丹園

●大根島本陣

●大根島本陣</p